

《履修上の留意事項》【面接授業のみ】

《担当者名》○明野聖子 姫嶋瑞穂（薬） 田中裕子 山田律子 福井純子 宮地普子

【概 要】

看護職としてよりよい対人援助を展開するために、また自己を保護し安全に仕事を継続するために必要な基本的な制度を理解する。

【学習目標】

1. 看護職に関する法、医療職として働く場や活動方法に関する理解を深める。
2. 看護の対象者の健康と生活を支えるための制度の基本を理解する。
3. 特有の疾病や医療、予防に関する制度を理解する。
4. 医療現場で出会う対象者と活用できる制度を関連づけて理解を深め、あるべき支援を考える。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	看護職に関する法律	保健師助産師看護師法、看護師人材確保法	福井
2	医療職として働く場や活動方法に関する制度(1)医療と法律	医療計画、病院の機能、安全	姫嶋
3	医療職として働く場や活動方法に関する制度(2)患者の権利を守る制度	個人情報の保護、情報の管理	姫嶋
4	母子と家族を守る制度	母子保健法、児童福祉法、児童虐待防止法 配偶者暴力防止法	明野
5	成人期の人及び障害を持つ人を守る制度	高齢者医療確保法、がん対策基本法 障害者基本法、障害者総合支援法	宮地
6	高齢者を守る制度	介護保険法、老人福祉法、高齢者医療確保法 高齢者虐待予防法、成年後見制度	山田
7	難病の人を支える制度	難病法と難病を持つ人々への支援	田中
8	感染症の対策	感染症法と感染予防	田中

【評価方法】

講義終了時、ミニテストを実施し解説を行いながら学生の理解到達度を確認する。
定期試験100%で評価する。

【備 考】

教科書 : 1. 西基：保健師国試スキルアップブックNEO、海馬書房

参考書 : 1. 門脇豊子編著：看護法令要覧、日本看護協会出版会
2. 星旦二・麻原きよみ編著：これからの保健医療福祉行政論、日本看護協会出版会
3. 厚生労働統計協会編著：国民衛生の動向、厚生労働統計協会

【学習の準備】

1. 主要な法や制度を手元に準備し、原文を読んでおく。
2. 予習として、教科書該当ページを読了する。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

DP2、3、4

【実務経験】

明野聖子（保健師）、田中裕子（保健師）、山田律子（保健師）、福井純子（看護師）、宮地普子（看護師）

【実務経験を活かした教育内容】

健康課題を持つ個人、集団、地域全体への支援について、看護職として社会資源やサービスを調整、活用した経験を活かして、看護師として実践のために理解しておくべき法律や制度を解説する。